

## 第1章 序論

### 1.1 はじめに

### 1.2 研究背景

### 1.3 研究目的

## 第2章 基礎理論

### 2.1 アウトガスとコンタミネーション抑制

#### 2.1.1 アウトガス

#### 2.1.2 コンタミネーション

#### 2.1.3 コンタミ抑制

#### 2.2.2 アウトガス測定

## 第3章 アウトガス試験設備および試験の現状

### 3.1 アウトガス試験設備

#### 3.1.1 アウトガス特性測定用チャンバー

#### 3.1.2 温度計測システム

### 3.2 アウトガス試験装置の現状

#### 3.2.1 加熱棒の性能の現状

#### 3.2.2 冷却板の性能の現状

## 第4章 試験手法

### 4.1 加熱棒試験手法

#### 4.1.1 装置の加工とトルク管理

#### 4.1.2 熱電対取付け

#### 4.1.3 真空引き及び加熱

#### 4.1.4 Labview によるデータ取得

### 4.2 冷却板試験手法

#### 4.2.1 冷却液の選定

#### 4.2.2 PID 制御

## 第5章 加熱棒性能評価試験結果および考察

### 5.1 加熱棒温度測定結果

#### 5.1.1 調整トルク値

#### 5.1.2 温度分布

## 第6章 冷却板性能試験結果及び考察

### 6.1 冷却板温度調整結果

#### 6.1.1 実験方法変更後の現状

#### 6.1.2 設定温度及び分布温度

## 第7章 総括

## 7.1 総括

7.1.1 加熱棒の調整結果

7.1.2 冷却板の調整結果

7.2 今後の課題

参考文献

謝辞

付録